

令和2年2月定例会一般質問発言通告表

発言 順序	7	議席 番号	14	氏名	佐野和彦 議員	1 / 1
発言項目				要 旨		答弁者
1		感染症から身を守る		<p>中国の武漢市で昨年12月以降、新型コロナウイルスに関連した肺炎の発生が報告されてから、世界各地で報告されている。国内でも新型コロナウイルス感染症の患者が複数確認されている。しかし、どのような人が感染しているのか、どのような人が重篤な症状になっているのか実態がわからないこともあり、うわさの域を出ないことが言われている。新型コロナウイルスに限らず、新しい感染症が発見された場合、今後の対応を含めパニックに陥らないためにも、今考えられる情報と対策をしっかりと市民に伝えることが急務と考えられるが、以下伺う。</p> <p>(1) 新型の感染症が我が富士宮市で発見された場合、その後の対応を含め、国、県の指示はどのようなタイミングで通達されるのか。また、市が単独で対応しなければならない場合、どのようなことが考えられるか。</p> <p>(2) 岳南地域と経済交流がある武漢市から、新型コロナウイルスに関する情報は伝えられているのか。また、国や県からの情報はどの程度きているか伺う。</p> <p>(3) 当市において、パンデミックに陥らないための対策はどのようなことが考えられているか。</p> <p>(4) 感染症のワクチンがまだない場合、重篤になってしまった患者の手当ではどのようにされるのか伺う。</p> <p>(5) パニックを起こさないためにも、情報をオープンにすることはとても大切と感じるが、うわさレベルの情報を阻止するための施策は考えられているのか伺う。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
2		自治協力委員の今後		<p>特に世帯数が少ない区の運営を任せられている区長は、後任人事に大変苦慮しているが、報酬について過去に私も含め多くの議員が質問をするたびに現状で理解されている旨の答弁があったが、小規模区の区長はそのような返事はしていないとのことである。今後、報酬を含め、負担軽減の施策を検討できないか伺う。</p> <p>(1) 過去に区長の報酬を検討されたとのことだが、毎年検討すべきと思うがいかがか。</p> <p>(2) 大規模世帯区と小規模世帯区の報酬の格差をどのように考えているのか伺う。</p> <p>(3) 富士宮市区長会の会長は各支部長の中から選任されているが、自区の仕事も同時にこなさなくてはならず、かなりの負担があると聞いているが、区長会長職を区長とは独立した単独での設定はできないか伺う。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長
3		自動運転技術の公共交通への導入を考える		<p>昨今、全国各地で自動運転の実験が行われ、県内でも自動運転のバスなど実証実験が行われている。現在、我が富士宮市が誇る宮バスや民間のバスが地域の交通を支えているが、運転手不足などで運営は大変厳しいものとなっている。また、高齢者が多くなっている現在、運転免許証返納促進のためにも公共交通は必須と感じるが以下伺う。</p> <p>(1) 現在、宮バスの運転手が不足気味になっているようだが、今後何年くらいは大丈夫なのか。</p> <p>(2) 現在、各地で行われている無人バスの実証実験に、我が富士宮市もメーカーの実験に参加することはできないか伺う。</p> <p>(3) 将来的に自動運転技術の導入は考えているか伺う。</p>		市 長 副 市 長 教 育 長 関 係 部 長